

主 題	介護マニュアルの活用方法及び指導方法の統一について
副 題	利用者の笑顔あふれる施設にするには

人材育成	職員のスキルアップ	研究期間	6ヶ月
------	-----------	------	-----

事業所	特別養護老人ホーム 今井苑		
発表者：関塚 真美（せきづか まみ）		アドバイザー：	
共同研究者：石岡 宏康、小野 智、木村 和代、馬場由美子、西村 拓			

電 話	0428-31-3800	E-mail	imaien@imaien.jp
F A X	0428-31-3871	U R L	http://www.imaien.jp

今回発表の 事業所や サービスの 紹介	青梅市にある特別養護老人ホームで昭和 63 年 8 月に開設しました。地域とのつながりを大切にし、今井地区の中の施設、今井苑として親しまれております。近隣の保育園の園児や中学校の学生ボランティアも訪れる事もあり職員と利用者が家族の様な暖かい雰囲気の中で生活して頂いています。利用者一人ひとりに合ったサービスを提供し安心した生活を営めるよう支援しております。
------------------------------	--

《1. 研究前の状況と課題》

近年、介護施設では介護マニュアルを作成し、マニュアルに基づいた統一したサービスを提供している。

当施設においても 14 年前より介護マニュアルや業務の流れを作成し、職員の統一した介助、業務に努めている。介護マニュアルや業務の流れについては随時職員間で話し合い変更を行ってきたが、介護マニュアルを作成・更新のみとなっており、新人職員への教育、一般職員への業務の振り返りなど職員指導に活用されていない現状があった。

介護マニュアルの活用を継続しながら、職員指導へも活用できるツールを確立していきたいと考え今回の実施に至った。

《2. 研究の目標と期待する成果・目的》

マニュアルを基に職員指導へも活用できるツールを確立することで以下の効果を期待した。

- ・統一した介助だけではなく、統一した指導も職員全体で行なえるようになる。
- ・職員がマニュアルというものを身近に感じ、有効的に活用することができるようになる。
- ・定期的にマニュアルの見直しを行っていく環境を整える。

《3. 具体的な取り組みの内容》

- ・職員対象にマニュアルについての周知・理解のアンケートを実施する。
- ・現状のマニュアルの見直し、更新を行う。
- ・統一した職員指導が出来るようマニュアルに基づいたティーチングシートを作成する。
- ・職員へティーチングシートの使用方法の説明をする。
- ・1年目職員・3年目以上職員・5年目以上職員など階層別職員に対し指導及び振り返りを実施する。
- ・階層別職員へティーチングシートを用いた指導を実施してもらう。
- ・職員対象にティーチングシート活用に関するアンケートを実施する。
- ・アンケート内容をふまえたティーチングシートの見直しを実施する。

《4. 取り組みの結果と考察》

・上記3の取り組みを行ったことで各マニュアルの整備、マニュアルに基づいたティーチングシートを作成することが出来た。また、ティーチングシートを用いての指導を階層別職員にて実際に実践してもらうことで、教える立場、教えられる立場双方からの意見を抽出する事ができ、「誰が見ても分かる指導」を確立する事ができた。

今回は業務についてのマニュアルの整備及びティーチングシートの作成だけとなってしまうが、今後は全マニュアルの整備及びティーチングシートの作成を行い、「誰が見ても、聞いても分かる指導」を確立していきたい。

また、職員への統一した指導の確立を目的として実施した取り組みであったが、統一した介助を行うことができ無駄のない介助や安心した介助へと繋がった。結果として事故件数の低下、レク活動時間の増加も図ることができた。

《5. まとめ、結論》

今回の取り組みで介護マニュアルの整備及び指導方法の統一を図ることができた。今後は、より活用が継続出来る仕組みの構築と個々に合わせた指導方法の確立が必要不可欠であると考え、今後も継続して取り組んでいく。

《6. 倫理的配慮に関する事項》

なお、本研究発表を行うにあたり、全職員にアンケート実施及び口頭にて確認を行い、本研究発表以外では使用しないこと、またそれにより不利益を被ることは無い事を説明し、回答も持って同意を得たこととした。

《8. 提案と発信》

近年、介護施設において介護マニュアルが整備され統一されたサービスが提供されるようになっている。

しかし、本当に大切なことは一人ひとりの利用者に合ったサービスを提供することであると考え。その為にも利用者だけではなく職員個々にあった指導方法を確立し、利用者一人ひとりの声に耳を傾け、サービスの質の向上を図り、利用者の笑顔あふれる施設にしていきたい。

【メモ欄】